

琉球大学学術リポジトリ

[和名] オモナガドロガニ (新称) [学名]
Apograpsus Paantu (Naruse & Kishino, 2006)

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2009-10-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 成瀬, 貫 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/12725

オモナガドロガニ (新称)

Macrophthalmidae オサガニ科

Ilyograpsus paantu Naruse & Kishino, 2006現在の学名 : *Apograpsus paantu* (Naruse & Kishino, 2006)

Paratype (RUMF-ZC-00238)

原記載 : Naruse, T. and Kishino, T., 2006. New species of *Ilyograpsus* from the Ryukyu Islands, Japan, with notes on *I. nodulosus* Sakai, 1983. *Crust. Res.*, 35: 67-78.

関連文献 : Komai, T. and Wada, K., 2008. A revision of the estuarine crab genus *Ilyograpsus* Barnard, 1955 (Crustacea: Decapoda: Brachyura: Macrophthalmidae), with description of a new genus and one new species. *Raffles Bull. Zool.*, 56(2): 357-384.

タイプ標本データ

ID	標本種別	採集場所	採集日	採集者	性別	保存状態
RUMF-ZC-00237	Holotype	日本沖縄県沖縄島汀間川	2005/02/13	成瀬貫	1♂	液浸
RUMF-ZC-00238	Paratype	日本沖縄県沖縄島汀間川	2005/02/13	成瀬貫	1♂, 2♀, 3 ovig. ♀	液浸
RUMF-ZC-00239	Paratype	日本沖縄県西表島後良川	2004/12/22	成瀬貫・長井隆	1♀	液浸

本種は沖縄島、西表島、そして奄美大島より得られた 18 点の標本をもとに記載された。本館にホロタイプとパラタイプの計 8 点が収蔵されている他、パラタイプが千葉県立中央博物館と Raffles Museum of Biodiversity Research (Singapore) にも保管されている。

本種は *Ilyograpsus* チゴイワガニ属の一種として記載されたが、このグループの分類学的再検討を行った Komai & Wada (2008) は、本種のみを含む *Apograpsus* 属を創設した。

本種は縦に長い甲が特徴であり、また泥のなかからよく採集されるため、和名「オモナガドロガニ」をここで提唱したい。

(成瀬 貫)